

## 第 39 卷 PDF 読本



横浜線（東神奈川～八王子）

相模線（橋本～茅ヶ崎）

八高線（八王子～高崎）

川越線（高麗川～大宮）

2024年11月11日 歩く鉄道作家 檜原 勉

<目次>

はじめに

第1章 横浜線（東神奈川～八王子）・・・5

第2章 相模線（橋本～茅ヶ崎）・・・20

第3章 八高線（八王子～高崎）・・・・・・・・・・41

第4章 川越線（高麗川～大宮）・・・・・・・・・・49

横浜線（41.6 km）

相模線（33.3 km）

八高線（105.6 km）

川越線（30.6 km）

総営業キロ 211.1 km

## はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第 34 弾目として、東海道本線・中央本線・高崎線に接続する、神奈川県・東京都・群馬県・埼玉県を走る、横浜線・相模線・八高線・川越線の旅（総営業キロ 211.1 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 48 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

(2001 年 5 月～2021 年 12 月で踏破)

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次の PDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。

第 21 編（日本横断歩き鉄の旅）

**南武線・横浜線  
相模線・青梅線  
五日市線**



相模線

2021 年 12 月 25 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第 23 編（日本横断歩き鉄の旅）

**八高線・川越線・埼京線  
りんかい線・横須賀線**



花まつり  
(八高線)

2022 年 1 月 27 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

## 第1章 横浜線（東神奈川～八王子）

### 第1節 9月29日（土）：八王子～町田 晴れ

八王子(10:00)～片倉～八王子みなみ野～相原～橋本(13:00 頃)～相模原(14:00)～  
矢部～淵野辺～古淵～町田(16:00)

八王子から東神奈川までの横浜線は、常磐線の合間での走破となった。初回は平成13年9月29日（土）八王子駅を10時に出発し町田駅に向うこととした。八王子を出て間もなく JR 線と京王線を誤って高尾の方に行っていたが、電車の通過を確認して歩く方向の軌道修正を行なった。その後、片倉、最近新しくできたターミナル駅八王子みなみ野を通り相原、橋本駅に着く。八王子みなみ野駅前には住宅建設のため幾つも工事現場を見かけた。相模駅手前で東京造形大学のキャンパスの隣を通過する。1時頃、橋本駅近郊にあるユニーの中の「湘南はまだこ」という店で昼飯の代わりに大きなたこ焼きと今川焼きを食べる。特に大きなたこ焼きはとても美味しかった。



※八王子駅、片倉駅

相模原駅には2時頃着いた。この駅は相模原市の中心に属するだけあり駅前には賑やかだった。相模原駅を少し過ぎて歩いていると、私の故郷の地名に似た「井戸端」という看板のついたマンションを見つけた。非常に親しみを感じた。矢部、淵野辺、古淵を通り町田駅に向う。ここでも境川が相模原市と町田市の地形を複雑にしていた。町田には4時頃着く。頑張れば次の成瀬位までは行けるが、次回のアクセス等を勘案し町田止まりとした。本日は19.7Km、44,128歩の成果をあげた。思えば、9年前の1992年9月29日は、現在の住まいを業者から渡された日で、年月の経つ早さを痛切に感じさせられた日でもあった。

## 第2節 10月20日（土）：東神奈川～町田 快晴

東神奈川(9:45)～大口～菊名～新横浜～小机～鴨居(13:20)～中山～十日市場～長津田～成瀬～町田(17:20)

横浜線の続きは、2001年10月20日（土）で、自宅への復路を勘案して、町田からではなく東神奈川から逆に町田に向うこととした。東神奈川には9時45分に着いた。東神奈川から大口の商店街を通り、菊名の坂を越えている時、多摩川を皮切りに歩いてから今日までのことを色々考えた。

この日程、「仕事にせよ遊びにせよ、何事もひとつひとつの積み重ねである成果ができる」ことを痛感したことはない。すなわち「ローマは一日にしてならず」という名言を。本日は営業距離1000Kmを突破する記念すべきウォーキング日でもあり、1000Kmを突破となる駅を950Km通過した時点辺りから楽しみにしていた。何とか有名な駅でクリアしたいと考えていた。それが偶然にも、1000Kmを突破する駅が「新横浜駅」となり、神奈川県人として光栄に思えた。新横浜駅を通過した後、小机駅近郊にあるドーム型の横浜国際競技場を通った。この競技場の近くには鶴見川が流れている。誤って、この橋（小机大橋）を渡ったため横浜線から大きく外れた。真直ぐ行くと市ヶ尾の方向であった。



※東神奈川駅 20110312（土）



※第41回わいわい会（横浜～川崎）  
20110312（土）

東日本大震災の翌日（大惨事発覚前）



※大口駅、大口駅への路 (20210503 (月) 撮影)



※菊名駅



※新横浜駅 (1000 km達成)、小机駅



### ※鴨居駅

軌道修正は鴨居大橋を渡り解消することができた。鴨居駅には13時20分頃(25,219歩)だった。2時過ぎ、中山駅の近郊の「からしや」という店でラーメンを食べる。十日市場と長津田駅は確認することができず。長津田駅近郊の森村学園前を通り過ぎる。それから東急田園都市線のつくし野駅には4時頃着き、成瀬駅を目指す。成瀬駅は小田急線走破の際苦い経験があるので、駅を見るや否や懐かしく思えて来た。成瀬駅から町田駅にかけ分かりやすい道がないので大変苦労した。町田駅には5時20分頃着いた。営業距離は22.9Km、この時の歩数は49,797歩(自宅52,934歩)だった。本日は、1000Km突破の他、高崎駅から東神奈川駅までの約140Kmの道のりを5日間でクリアできた記念すべき日でもあった。非常に充実した一日であった。



以下、リベンジ旅日記を記載。

### 第3節 5月24日(月)：東神奈川～町田 曇り

2021年5月24日(月)、20年前の10月20日(土)東神奈川駅から町田駅までの営業キロ22.9kmに対し、再チャレンジ。本日のコースは20年前とは反対からのスタート。東神奈川駅から新横浜駅までは駅舎写真を発見できたので割愛する。すなわち、駅舎写真が見当たらない、町田駅から新横浜駅までの営業キロ16.8kmに向けてスタート。20年前は鉄道の右側が軸であった。これに対し、本日は20年前の左側を軸に歩くことにした。それ故、風景は全く異なっていたし、新鮮味もあった。また、長津田駅で広大な東急の長津田検車基地の発見もあった。加えて、本日は概ね曇り空で終始歩きやすく、天や神にも感謝。これで**通算営業キロは1万1千908km(歩き日数582日)**となった。



※新横浜駅

本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

町田(10:52)～成瀬(11:47)～長津田(12:41)～十日市場(13:20)～中山(14:15)～鴨居(15:05)～小机(15:55)～新横浜(16:30)



### ※町田駅

①5月27日からの舞鶴線・小浜線の切符購入に町田まで出向く。その脚で、町田～新横浜までのウォーキングを急遽思いつく。地図なしで臨む。町田駅の駅舎看板(道路側から)がないのにはビックリ。それ故、構内にある改札口前標識で代用する。早速、家内とよく車で通る道筋を通り、成瀬駅を目指す。11時15分、JR線を跨ぐ。幹線道路を避け、鉄道に沿った右側の路地を歩く。途中、ネットで調べ、鉄道に近づく。少し遠回りをしたが、11時47分成瀬駅に到着できる。



### ※成瀬駅への路、成瀬駅



### ※成瀬駅、長津田駅への路

②長津田駅への道筋も鉄道に沿った路筋を歩く。遠くにひな壇となっている住宅街が見えてくる。12時6分、方向転換し。鉄道に近づく。まもなく、高架したJR線が前方に見えてくる。その手間で急な殿山わき水坂(12時8分)を上り、新横浜駅に向かう際よく見かける沿線風景を見ながら歩く。前方に東急田園都市線を走る車両が見えてくる。12時18分。東光寺踏切を横切り鉄道の左側となる。途中、東急の長津田検車区を横切る。暫く歩き、再度東急の基地を横切り鉄道の右側となる。工事中の長津田駅には12時41分到着。



※東光寺踏切、東急の検車基地、長津田駅



※長津田駅、十日市場駅への路、十日市場駅

③12時56分、家内と一緒によく通る下長津交差点を中山に向かって歩く。殆ど幹線道路に面した十日市場駅には13時20分到着。この駅から少し行った先の”ひさご”で、遅い昼食をとり小休止。久しぶりに美味しいうな重を頂く。13時58分、新治町交差点を通過。左手に柵が続く鉄道を見ながら歩く。そして、中山駅には14時15分到着。



※”ひさご”でランチタイム



※中山駅への路、中山駅



※上山町バス停、鴨居駅

④14時37分、20年前の微かの記憶が残る上山町バス停前を通過。道なりに歩いた幹線道路に面して鴨居駅(15時5分)があった。通学帰り小学生の姿を見ながら淡々と歩く。途中、森のようなスポットもあった。意外に鴨居駅から小机駅までの道筋は長く感じた。駅ホームから横浜サッカースタジアムが見える小机駅には15時55分到着。



※小机駅への路、小机駅、岸根交差点

そして、本日の終着駅である新横浜駅には16時30分到着。在来線ホームや新幹線ホームから見える地点から、中央改札口に出るのに苦労する。10分位、地下道の迷路を右往左往する。そして、新横浜駅の本メイン看板前には16時40分到着。



※新横浜駅への路、在来線の新横浜駅



※新横浜駅(中央口)

## 第4節 6月11日(金):町田～八王子 晴れ

2021年6月11日(金)晴れ、リベンジ4回目は横浜線の八王子駅から町田駅までの営業キロ19.7kmに挑戦する。前回の歩きが2001年9月29日(土)なので、約20年振りの再挑戦となる。前回の旅記録を読み直して懐かしくなる。しかし、この頃の歩きは、折角到着した駅舎でも、駅舎写真や到着時刻を明記していない。現在、”日本横断歩き鉄の旅”と題して、新規歩きがない時間を活用して、PDFにまとめている。横浜線も第17編から第24編の範疇にある。リベンジが可能な区間については、リベンジしてPDFに臨もうと考えている。そんなことで、本日の歩きとなった。



※町田駅、八王子駅



※八王子駅、片倉駅への路

本日の歩きは地図を持参せず臨む。本日も面白い出会いがあった。到着時刻は次の通り。

八王子(11:41)～片倉(12:45)～八王子みなみ野(13:10)～相原(14:03)～橋本(15:02)～相模原(15:57)～矢部(16:28)～淵野辺(16:46)～古淵(17:33)～町田(18:36)

①八王子から片倉区間は、京王線も並走しており、前回の歩きでは、誤って京王線の高尾方面に進行していたとある。今回の歩きは、誤っては進行していないが、中央線・京王線に進ま

ないよう神経を費やした。ナビでも確認。路地から路地へと紆余曲折しながら片倉駅を目指す。地元の人のお援助で営業キロ 2.6 km 先にある片倉駅にやっと 12 時 45 分到着できる。本日の一番の難関区間であった。紆余曲折しているうちに鉄道の方向を誤ったからだ。



※片倉駅への路、片倉駅

②八王子みなみ駅への道筋は、桜並木を歩いた先にあった。日影が続き気持ちのよい区間であった。



※心地よい桜並木、八王子みなみ野駅

③相原駅への道筋は、当初は JR 線がトンネルを通過することもあり、今回の区間で最も難しいのではと察知した。地元の人に聞いたのが功を奏した。「山間の中にある東京造形大学の傍を通れば行けますよ」のアドバイスで。旅記録を読み直すと、前回も本日の経路を通っていた。途中、森の中でスクールバスと対面 (13 時 43 分) する。その先で八王子市から町田市となる。13 時 50 分、森が終る頃、乗馬クラブがあった。木陰があり、適度のアップダウンを経由し、相原駅には 14 時 3 分に到着。



※東京造形大学行きのバス、八王子市から町田市へ、乗馬クラブ



※相原駅、そば処大村

④相原駅から数分歩いた先で、そば処大村を見つけたので、遅い昼食をとる。美味しい天麩羅そばであった。30分位休息後、淡々と歩いた先に橋本駅(15時2分)があった。この駅は、リニアモーターカーのターミナル駅が予定されていることもあり活気を感じた。この界隈に東横インもあった。



※橋本駅、橋本駅界隈の洒落た歩道



⑤15時25分、家内とよく通った小原踏切を横切って鉄道の右側を歩く。ここから町田駅手前までこのポジションで臨む。幹線道路や路地を淡々と歩いた先に相模原駅、矢部駅、淵野辺駅、そして古淵駅がある。相模原駅と矢部駅への道筋は、鉄道に沿ってあった。また、矢部駅と淵野辺駅までの距離は800mと近いのには驚いた。



※小原踏切、相原駅への路



※相模原駅



※矢部駅への路、矢部駅



※淵野辺駅



※古淵駅

⑥古淵駅から町田駅までは意外に遠く感じた。17時45分、相模原市立大野小学校前通過。17時58分、おふろの王様天然温泉前を通過。温泉にでも立ち寄りたいたい心境になったがパスする。18時3分、相模市立鶴野森中学校前を通過。その先の交差点で左折する。18時14分、神奈川県相模原市から東京都町田市となる。本日は万歩計を忘れたので測定ができないが、森野橋(境川)と住吉橋(JR線跨線橋)があった。町田駅前通りを歩く。18時20分、町田市役所、市民ホール前を通過。この先で2両編成の珍しい急行バスと対面する。町田駅には18時36分到着する。駅前のみどりの窓口で、来る6月17日から始まる羽越本線の旅の乗車券を購入する。



※おふろの王様、神奈川県から東京都へ、住吉橋からの町田駅方面



※始めた観た2両編成バス、町田駅

本日の歩きで通算営業キロは1万2千32km(歩き日数587日)となる。